

## 事例 8

# リーチャーの製作

### 1 相談内容

本人はリハビリセンターに入院中であり、前傾姿勢が取れないため、作業療法科にあった自助具(リーチャー)を使って靴を履く練習をしておられました。作業療法科からこのリーチャーが購入できないかとプラザに問い合わせがあり、調べたところ廃番になって入手できないことがわかりました。本人からは練習で使っているリーチャーと同じくらいの長さでもう少し太く軽いほうがよいとの希望があり、プラザで製作することにしました。

### 2 利用者プロフィール

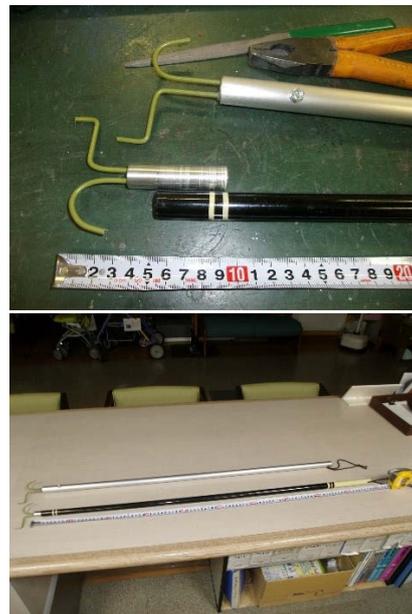
70代女性、リウマチであり、身体障害者手帳をお持ちの方です。

### 3 対応

当初、本人からは強度を考えてアルミパイプでリーチャーを作してほしいと言われたので、19mmφ×90cmで試作しましたが、重量が190gもあり、練習で使っていたリーチャーの倍の重さでした。これでは重すぎるとのことで、材料自体を見直し、長くて軽い素材として釣竿を見つけ、これを使用したところ、100cmでも75gと軽量に作ることができました。



練習用リーチャー(約100gで柄が細い)



製作したリーチャー  
(手前が釣竿で製作したもの75g、  
奥がアルミパイプの試作品190g)

### 4 結果

本人からはリーチャーが軽くて使いやすいとの感想をいただきました。

### 5 予算

1,000円程度